

土作り手順: 堆肥(腐葉土、牛糞)⇒1週間後⇒石灰(酸性土⇒アルカリ性土)⇒1週間後
⇒元肥(鶏糞、油かす1/3)、畝(高、平、溝)⇒1週間後⇒作付け(種まき、定植)
・2021年3月土作りは腐葉土、米ぬか、堆肥(牛糞、石灰)、元肥(鶏糞、油かす1/3)で対応。

※スマイル農園の畑の面積は、横1410cm*縦720cm(101.5㎡)+横1410cm*縦580cm÷2(40.9㎡)+
横600cm*縦940cm(56.4㎡)+横600cm*縦360cm÷2(10.8㎡)+横240cm*縦160cm(3.8㎡)で合計213.4㎡(通路を含む)

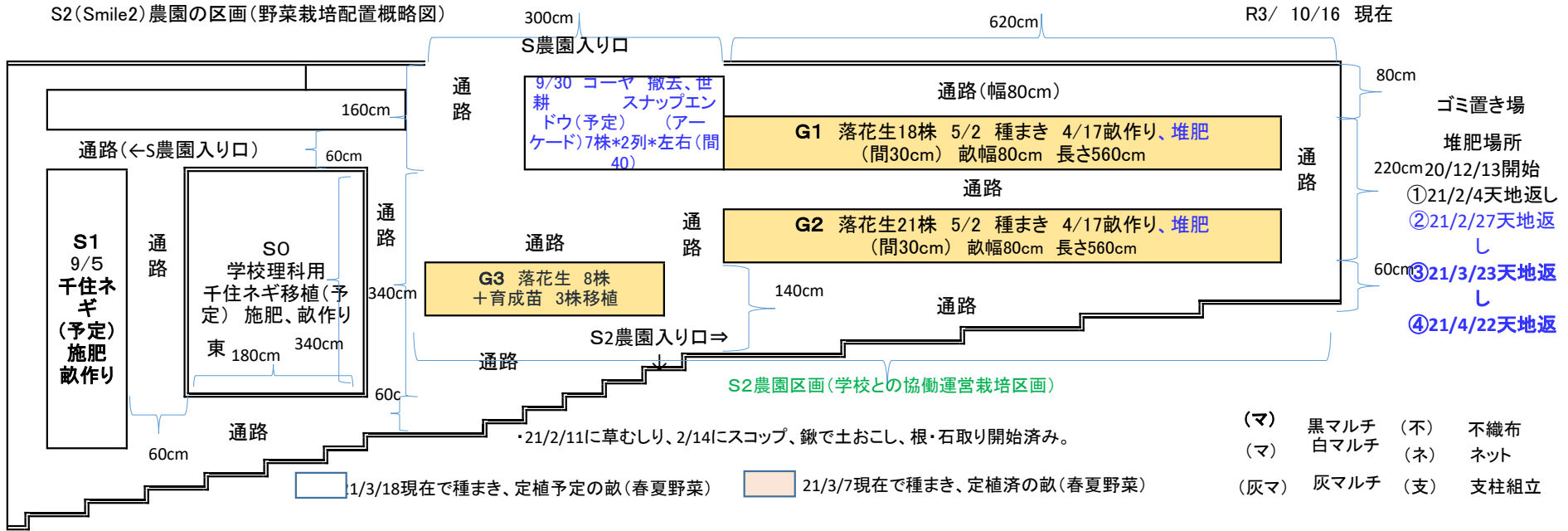
注1) トマト、ナス、ピーマン、トウガラシ、鷹の爪、ゴーヤ、セロリ等は、会員が各自分担して育苗を実施後に、定植予定とする。
注2) 育苗された株数により、栽培配置は変更可能とする。
注3) 女性区画で生育した野菜は、必要に応じて主畝の空きエリアに移植可能とする。
注4) 落花生、枝豆は畑で直接育苗し定植予定とする。

堆肥作り開始: 20/12/17実施。: ①21/2/4実施。②21/2/27実施。③3/23実施

ポカシ肥料作成: 20/10/29実施。バケツに入れた米ぬか2:油かす1をよく混ぜてこねる。発酵可能な色で水を少しずつ入れて団子状になるまでこねる。ピニール袋に入れて空気を抜くために圧縮しながら密閉する。夏は1~2週間、冬は1ヶ月で完成。

ストチュウ作成: 20/10/22。食酢80CC、焼酎25度400CCをボウルに入れて混ぜ、黒砂糖(粉末)60gを追加してよく攪拌する。ペットボトル500ccに入れて原液(育成補助剤)の出来上がり。この原液を100倍に薄めて野菜に散布する。害虫忌避剤としては、原液にトウガラシ2本程度を加えて漬け込む。

S2(Smile2)農園の区画(野菜栽培配置概略図)



※スマイル農園(S2)の畑の面積は、横980cm*縦360cm(35.3㎡)+横980cm*縦200cm÷2(9.8㎡)で合計約45.1㎡(通路を含む) (耕地面積は80*560*2+80*240*2=12.8㎡)

堆肥作り:20/12/13はS農園東側のゴミ捨て場横で作業開始。
(枯れ葉20cm程、水やり、米ぬか、土)の作業を繰り返し踏み固め何重にも積層。
(最後にシートをかぶせて雨防止、保温)
・2~3ヶ月後に天地返しを行う。
・そのの後2~3週間毎に天地返し実施し、21年10月頃堆肥完成予定。

堆肥作り開始:20/12/13実施。**天地返し:**①21/2/4実施、②21/2/27実施、③21/3/23実施

土作り手順:堆肥(腐葉土、牛糞)⇒1週間後⇒石灰(酸性土⇒アルカリ性土)⇒1週間後⇒元肥(鶏糞、油かす1/3)、畝(高、平、溝)⇒1週間後⇒作付け(種まき、定植)
・2021年3月土作りは腐葉土、米ぬか、堆肥(牛糞、石灰)、元肥(鶏糞、油かす1/3)で対応。

注1)S2農園は、学校との協働栽培区画で、2021年度は落花生、ゴーヤを栽培予定とする。

注2)S2農園の畝は、南北配置ではなく東西配置とし、南北配置との違いを検証する。
(春夏、秋冬とも日当たりの差が少ない)

注3)S2農園は長らく畑として未使用で、雑草、石、根等が散在しており、栽培開始までにかなり労力を使う必要がある。
21/2月から整備を開始する。

カシ肥料作成:20/10/29実施。バケツに入れた米ぬか2:油かす1をよく混ぜてこねる。発酵可能な色で水を少しずつ入れて団子状になるまでこねる。ビニール袋に入れて空気を抜くために圧縮しながら密閉する。

ストチュウ作成:20/10/22。食酢80CC、焼酎25度400CCをボウルに入れて混ぜ、黒砂糖(粉末)60gを追加してよく攪拌する。ペットボトル500ccに入れて原液(育成補助剤)の出来上がり。この原液を100倍に薄めて野菜に散布する。
害虫忌避剤としては、原液にトウガラシ2本程度を加えて漬け込む。